

ニュースリリース PGJPR22-011

メディア関係者 各位

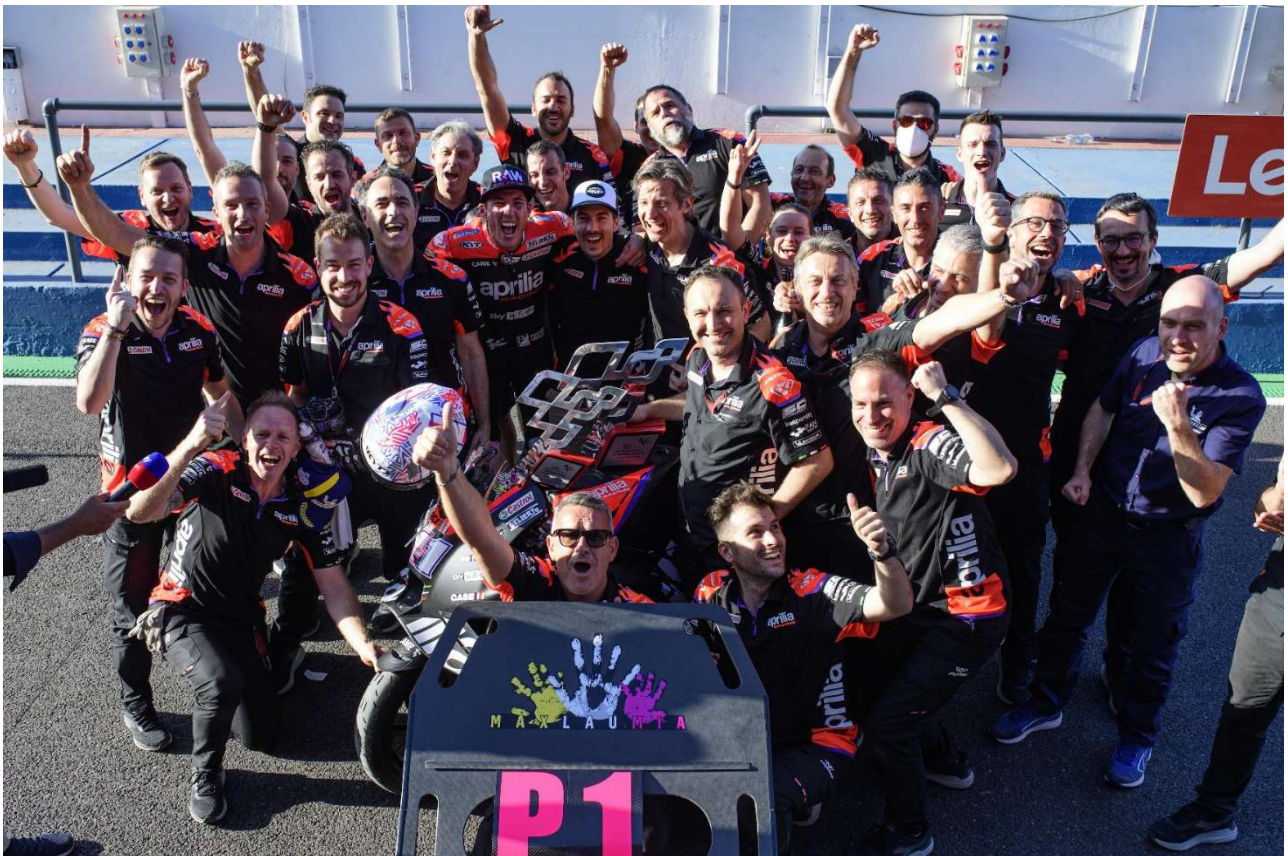
2022年4月4日

ピアッジオグループジャパン株式会社

アプリリア アルゼンチンGPでMotoGPクラス初勝利

アレシ・エスパルガロがテルマス・デ・リオ・オンドでのレースを制してチャンピオンシップリーダーへ

マーベリック・ビニャーレスが7位入賞でノアールレのメーカーにとって歴史的な日に花を添える



アプリリアは、2022年4月3日の決勝レースが行われた第3戦アルゼンチンGPにおいて、アレシ・エスパルガロ選手と共にMotoGPクラスで初となる優勝を成し遂げました。モーターサイクルレースの歴史で数多くの勝利を収めたノアールレを拠点とするメーカーで、数えきれないほどの125および250ccのカテゴリーで優勝を誇るアプリリアにとって、これは世界グランプリ選手権での295勝目となり、プレミアクラスでの新しい4ストローク時代の最初のものです。

プレミアクラスでのGP参戦200戦目の記念すべき日となるアレイシ・エスパルガロ選手は、真のチームキャプテンとして、ポールポジション、優勝、そしてレースでのファステストラップを記録し、まさに忘れる事の出来ない週末のスターでした。2022年のアプリリアRS-GPが卓越した競争力を示していることは間違いありません。

この勝利により、エスパルガロ選手は45ポイントでライダーの総合順位をリードし、アプリリアレーシングチームのシーズン序盤からのポジティブな状況をさらに示しました。また、このレースでは、マーベリック・ビニャーレス選手が、多くのラップにわたってトップ5を走行するなど、今シーズンで最高のパフォーマンスを発揮しました。



アレイシ・エスパルガロ選手

「自分たちが達成したこの結果をととても誇りに思っているよ。我々はこれまでにとても長く取り組んできて、ついに成し遂げたんだ！素晴らしい週末だったけど、単純なレースでは無かったね。ウォーミングアップセッションと同じ様に速さはあったけど、レースではグリップ不足で少し苦労したよ。この問題を克服するために電子制御の設定を何回か変更して、最終的にはそれが改善につながったんだ。私はマルティンよりもコンマ数秒速かったけど、これまでトップ争いをする事が無かったから、それが自分にとって新しい状況だったし、彼を抜くのは簡単ではなかったね。特にファイナルラップは本当にエキサイティングだったね。アプリリア、私、そして私の家族にとってもとてもハッピーだよ。一生懸命頑張ってくれたチームのみんなやノアールのスタッフ、そしてピアジオグループにお礼を言いたい。そして今、私たちはチャンピオンシップをリードしているけど、このポジティブな瞬間を楽しみつつも、地に足を付けて努力し続けるよ。」

マーベリック・ビニャーレス選手

「今日の結果は私たちにとってとても素晴らしいものでしたね。チームもアレイシもとてもハッピーだよ。我々は冬の間懸命に努力して、そしてそれが実を結んだんだから。実際にアレイシはプラクティスから速さを示していたから、私は彼が勝てると思っていたよ。この勝利はとても重要で、自分も含めて大きな自信につながるものだよ。自分のレースに関しては、多くのライバルとバトルができたけど、そこでタイムを失って、タイヤにも影響を与えてしまったよね。でも文句はないよ。もっと上位でフィニッシュできたと思うし、トップ10に戻れたことは素晴らしいことだからね。それにバイクの感触が良くなって、レースペースが大幅に向上したよ。今回のレースでは、インドネシアでのウォーミングアップで試したセッティング変更の効果が確認できたから、これからはさらに改善できると確信しているよ。」



◇報道関係者お問い合わせ先:

ピアaggioグループジャパン株式会社
〒108-0073 東京都港区芝 2-12-10 タカナミビル1F

○ PR マーケティング: 河野 僚太 (こうのりょうた)

E-Mail press@piaggio.co.jp

代表電話 03-3454-8880 FAX 03-3454-8868